

## ドリブル4

### 取扱説明書／保証書

このたびは、アプリーカ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この製品は生後1月～48月まで、体重20kg以下の乳幼児1人用ベビーカーです。

※ここでいう生後1月とは、在胎週数37週以上で、かつ出生児の体重が2.5kg以上を満たし、1月を経過した乳児をいう。



ご使用の前に、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。  
取扱説明書に記載されている以外の方法で使用しないでください。  
製品の機能が充分発揮できないだけでなく大変危険です。

また、お読みになった後は、本書はいつも取り出せる場所に必ず保管してください。

### もくじ

- ご使用前に ..... 1
- 本書の表示について ..... 1
- ご使用上の注意 ..... 1
  - 警告 ..... 1
  - 注意 ..... 3
  - 禁止事項 ..... 4
- 各部の名称 ..... 5
  - 製品の特徴 ..... 5
  - 本体の名称 ..... 5
- ベビーカーを開く時 ..... 7
  - ベビーカーの開き方 ..... 7
  - キャスターの使い方 ..... 8
  - ストッパーの使い方 ..... 8
- お子さまを乗せる時 ..... 9
  - お子さまの乗せ方 ..... 9
  - 肩ベルトの取り付け方 ..... 11
- パッドの取り付け方 ..... 13
  - 気道閉塞マモールパッド ..... 13
  - シートマット ..... 14
- お子さまが快適にすごせるために ..... 15
  - 日除けの使い方 ..... 15
  - ベンチレーションの使い方 ..... 18
  - 足のせの使い方 ..... 18
  - 日除けメッシュの取り付け方 ..... 19
- 便利な機能 ..... 20
  - カゴの使い方 ..... 20
  - ショルダーストラップの使い方 ..... 20
- ベビーカーを折りたたむ時 ..... 21
  - ベビーカーの折りたたみ方 ..... 21
- 縫製品のお手入れ ..... 23
  - フロントガードカバーの取り外し方 ..... 23
  - カゴの取り外し方 ..... 23
  - 肩ベルトの取り外し方 ..... 24
  - 縫製品の取り外し方 ..... 25
  - 縫製品の洗浄方法 ..... 27
- 車体のお手入れ ..... 27
  - 車体のお手入れ方法 ..... 27
- 困った時に ..... 29
- 保証とアフターサービスについて ..... 30
  - アフターサービスについての連絡先 ..... 30
- 保管のしかた ..... 30
- 廃棄方法 ..... 30
- 保証書 ..... 裏表紙

## ご使用前に




赤ちゃんは、大人の縮小版ではありません。  
特に新生児期を過ぎて首が座るまでの赤ちゃんは未熟です。

- 赤ちゃんのことをよく理解しベビーカーの使用は注意してください。
- ①常に赤ちゃんの様子に気をつけ、連続使用は避けましょう。
  - ②赤ちゃんに直射日光が当たらないように注意しましょう。大人が感じるよりベビーカー内の温度は高くなります。
  - ③騒音や浮遊粉塵の多い人込みは避けましょう。
  - ④段差の通過は出来るだけ静かに、振動・衝撃のかかる道などは避けましょう。

	リクライニングを寝かせた状態	リクライニングを起こした状態
適用範囲	1月以上7月以内〔新生児期(生後1月まで)を過ぎたまだ首が座らない乳児の寝かせた状態での使用から最高7月まで。〕	7月以上48月以内〔自身の手で身体を支えることなく、ひとり座りできる乳幼児(標準として7月)から最高48月まで。〕
使用期間	生後1月～7月まで	生後7月～48月まで
体重制限	20kg以下	
望ましい連続使用時間	寝かせた姿勢 2時間以内	座らせた姿勢 1時間以内

## 本書の表示について

- 「警告」、「注意」、「禁止」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度の大きさにより区分したもので、大変重要な内容です。必ずお守りください。

表示	表示の内容
 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。
 <b>禁止</b>	絶対してはいけない内容です。

## ご使用上の注意

思わぬ事故につながるおそれがありますので、ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

- 警告** ・誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

### 警告 (けいこく)



必ずシートベルトを締めて使用すること。  
お子さまが落ちけがをするおそれがあります。



腰ベルトがゆるい場合は、締めていても立ち上がり転倒や落下のおそれがあります。腰ベルトはお子さまの成長に合わせて調節してください。  
お子さまが落ちけがをするおそれがあります。

### 警告 (けいこく)



ベビーカーの中でお子さまを立たせない。  
お子さまが落ちけがをするおそれがあります。



お子さまを乗せる時や降りる時は必ず車輪ストッパーを左右共ロックし、ベビーカーが動かないことを確認する。  
坂道などでベビーカーが勝手に走行、転倒し、お子さまがけがをするおそれがあります。



お子さまを乗せた時には、ストッパーを過信しない。  
(構造上、自動車のブレーキのような安全なものではありません。)  
坂道などでベビーカーが勝手に走行、転倒し、お子さまがけがをするおそれがあります。



お子さまを乗せたまま、ベビーカーから離れない。  
坂道などでベビーカーが勝手に走行、転倒し、お子さまがけがをするおそれがあります。



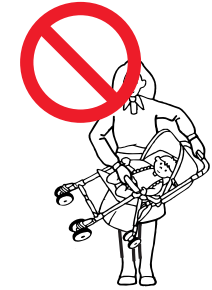
ふたりのお子さまを同時に乗せたり、シート以外のところに乗せない。  
ベビーカーが転倒してお子さまが落ちけがをするおそれがあります。



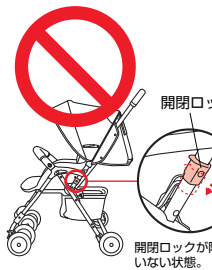
お子さまを乗せている時、カゴ以外のところに荷物を載せたり、つるしたり、ハンドルによりかかったり、過度の荷重をかけない。  
ベビーカーが転倒してお子さまが落ちけがをするおそれがあります。



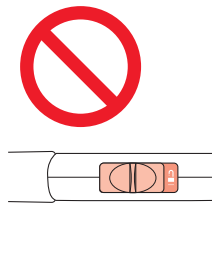
階段やエスカレーターなど段差のあるところで使用しない。  
ベビーカーが転倒してお子さまが落ちけがをするおそれがあります。



お子さまを乗せたまま持ち上げない。  
お子さまが落ちけがをしたり、ベビーカーが折りたたまれ挟まれるおそれがあります。



お子さまを乗せる前に左右の開閉ロックが完全に下まで降りている事を確認する。  
お子さまが落ちけがをしたり、ベビーカーが折りたたまれ挟まれるおそれがあります。



必ずセーフティロックをかけた上で使用する。  
お子さまが落ちけがをしたり、ベビーカーが折りたたまれ挟まれるおそれがあります。

**警告**

・誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

**警告 (けいこく)**



かた かなら かし さし  
肩ベルトは必ず腰ベルトに差し込んで使用する。  
お子さまの首にベルトが巻き付き窒息するおそれがあります。



かき せいてんにちゅう ろめん  
夏季の晴天日中などは路面の影響によりベビーカー内の温度は高くなるので、長時間の使用は避ける。

**注意**

・誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

各部の操作をする時は、充分注意して行ってください。

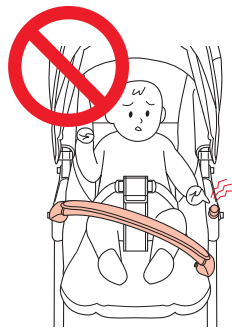
可動部でお子さまやご使用者さまの指や手足を挟んだり、ベビーカーが身体にぶつかるなどしてけがをなされないよう、ご注意ください。

誤った取扱いや不注意により思わぬ事故やけがをするおそれがあります。

**注意 (ちゅうい)**



ベビーカーを開閉する時。



フロントガードを取り付ける時、指や手足を挟まないように注意してください。



ベビーカーを押している時、無理な負荷が掛かった時など、指や手足を挟んだり、ベビーカーが身体にぶつかるなどしないように注意してください。

**注意**

・誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

**注意 (ちゅうい)**

- ・空車であっても、坂の途中や車道に近い歩道など、危険な場所にベビーカーを放置しない。
- ・ネジやナットなどがゆるんだ状態で使用しない。
- ・2台のベビーカーを連結して使用しない。
- ・前輪を持ち上げた状態で走行しない。後フレームの曲りや折れの原因になります。
- ・お子さまにベビーカーを操作させない。
- ・ベビーカーにお子さまを乗せて走行するときは、お子さまのために普通の歩き方(時速約4キロメートル位の速さ)で押す。
- ・路面の状態・構造・機能上、耐久性などから、ストッパーを過信しない。構造上、自動車のパーキングブレーキのような安全なものではありません。
- ・フロントガードに股ベルトを通しての使用はしない。股ベルトがやぶれる原因になります。
- ・ベビーカーを砂場や泥水のあるところで走行させない。可動部や回転部に砂などが入り開閉できなくなります。
- ・フレームに砂や泥の汚れをつけたままで使用しない。スライド部に砂などが入り開閉できなくなります。
- ・踏切では、線路に車輪がとられないように注意する。
- ・ベビーカー本体にはお子さまを乗せることを目的とした市販のボードなどは取り付けしないでください。破損の原因となります。

- ・バスの中では使用しないでください。本製品は、バスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。本製品をバスの中で使用すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故につながります。
- ・電車の中での使用について。本製品は電車の中で使用することを目的として設計されたものではありません。お客様の責任により、本製品を電車の中で使用するときは、カーブや急ブレーキなどで転倒するなどのおそれがありますので、必ずストッパーをかけて、充分注意してご使用ください。
- ・電車などのご利用時には、無理な乗り降りはいし。ベビーカーが電車などの自動ドアにはさまれても感知されない場合があり、ケガをするおそれがあります。
- ・雪が積もった所や、凍結した路面では使用しない。
- ・火の近くに置いたり、炎天下で高温になる車中に放置しない。プラスチック部品が変形し、性能を維持できなくなります。
- ・そのほか、ベビーカーの故障の原因となるようなことはしない。

**禁止事項**

・絶対してはいけない内容です。

**禁止 (きんし)**

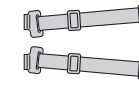
- ・当社サービス員以外の分解・組立・改造。
- ・シートをはずした状態での使用。
- ・アームレスト、フロントガードに荷物を載せての使用。
- ・保護者が、アームレストやフロントガードに腰を掛けること。
- ・急激に力を加えたり、落下させた後の使用。
- ・ネジやナットなどをはずしての使用。
- ・荷物などの運搬のための使用。
- ・お子さまの遊び道具としての使用。
- ・そのほか、お子さまを乗せる以外の目的での使用。

# 各部の名称

## 製品の特徴

- ・フレームには軽量のアルミパイプを使用しています。
- ・前後折りたたみ方式です。
- ・前輪はキャスター付です。
- ・ハンドルは背面側固定式です。
- ・車体を折りたたんだ状態で自立します。

## 付属品



肩ベルト



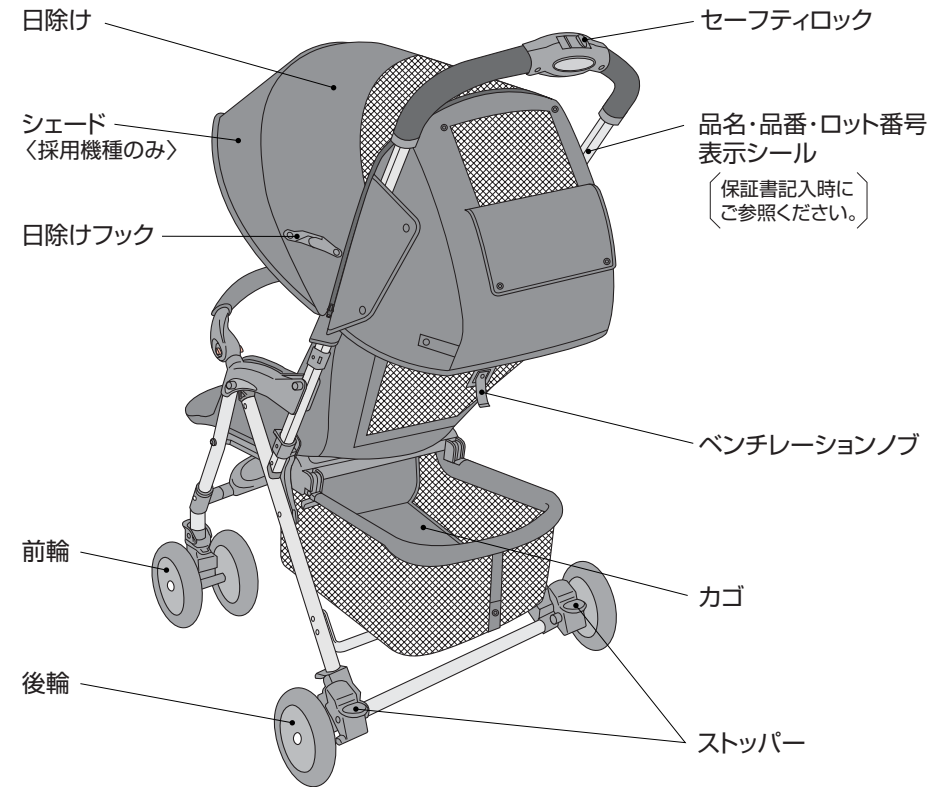
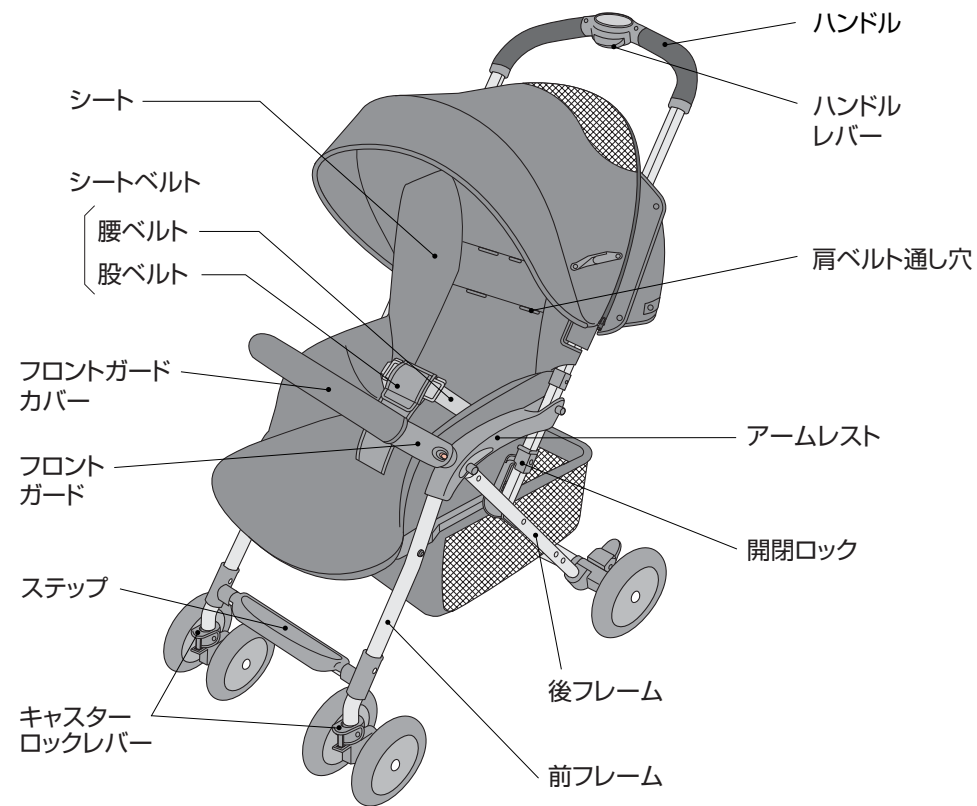
ショルダーストラップ



取扱説明書(本書)

## 本体の名称

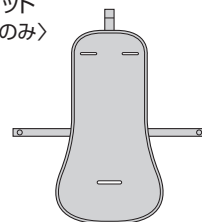
〈完成図です。〉



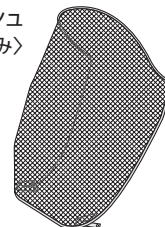
気道閉塞マモールパッド  
〈採用機種のみ〉



シートマット  
〈採用機種のみ〉

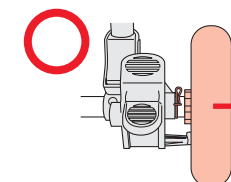
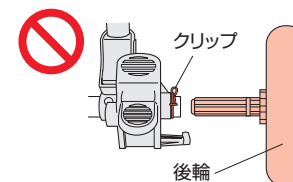


日除けメッシュ  
〈採用機種のみ〉



△ 注意

・後輪は取り外して使用しないでください。



・抜け方向に引き、抜けない事を確認する。

# ベビーカーを開く時

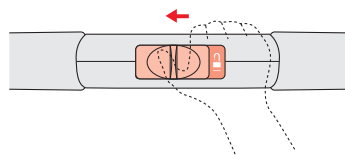
## ベビーカーの開き方

### △注意

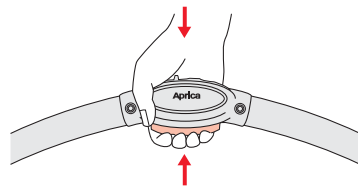
・可動部でお子さまやご使用者さまの指や手足を挟んだり、ベビーカーが身体にぶつかるなどしてけがをなされないよう、ご注意ください。  
誤った取扱いや不注意により思わぬ事故やけがをすることがあります。

### 1 ロックの解除

お願い ・ハンドルレバーを押し込むのがかたい時は、ハンドルを軽く下に押しつけて握ってください。

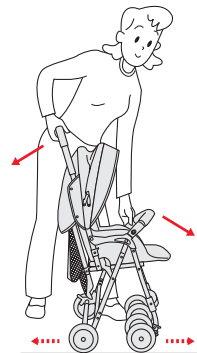


①セーフティロックを解除します

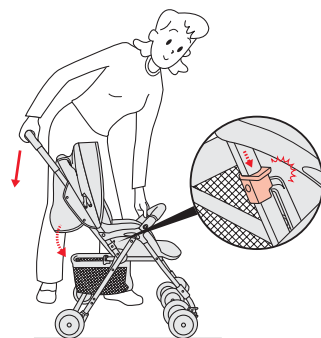


②ハンドルを軽く下に押し付けながらハンドルレバーを握って押し込み、ロックを解除します。

### 2 A 両手で開く場合



①ハンドルレバーを握ったまま、もう一方の手でフロントガードをつかんで開きます。

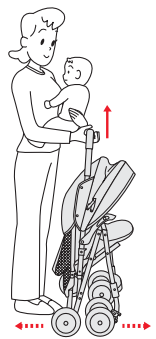


②握っていたハンドルレバーをはなし、ハンドルを下に押しつけるとロックされます。

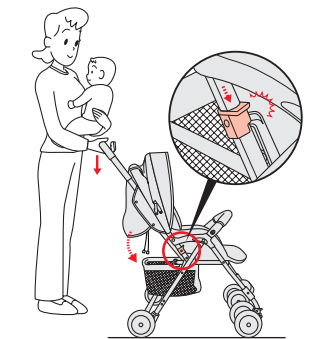
### 2 B 片手で開く場合

### △注意

・お子さまを抱っこして操作する時は特に注意する。

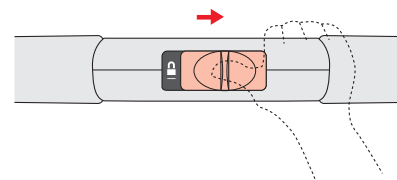


①ハンドルレバーを握ったまま車輪が地面より離れるまで持ち上げ、開きます。



②握っていたハンドルレバーをはなし、ハンドルを下に押しつけるとロックされます。

### 3 セーフティロックをかける

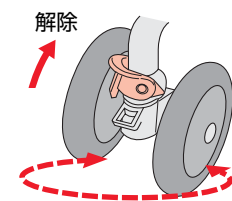


●セーフティロックをかけます。

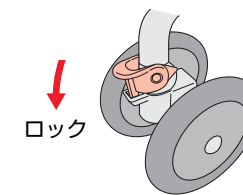
### お願い

- ・セーフティロックが完全にかからない時や、解除できない場合は、もう一度②の操作を確実に行ってください。
- ・梱包の関係上、最初はスムーズに開閉しない場合があります。2～3回繰り返して操作してください。

## キャストターの使い方



●平坦な道路での走行時には、キャストターロックを左右共解除します。(車輪の向きが変わり、方向転換がスムーズにできます。)



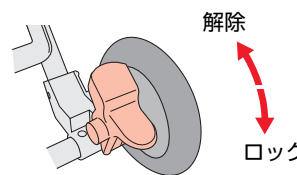
●凸凹道、坂道、傾斜地などでの走行には、キャストターを左右共ロックする。

お願い ・折りたたむ時は、左右共キャストターをロックしてください。

### △警告

・凸凹道、坂道、傾斜地などでの走行には、キャストターを左右共ロックする。キャストターの向きにより車輪が回転せず、ベビーカーが転倒したり、お子さまが落ちけがをすることがあります。

## ストッパーの使い方



●お子さまを乗せていない時に、ベビーカーから離れる場合は、後輪のストッパーを左右共ロックします。(お子さまを乗せている時はベビーカーから離れないでください。)

・ベビーカーを軽く前後に動かしてストッパーがかかっている事を確認してください。

### △警告

・お子さまを乗せた時には、ストッパーを過信しない。構造上、自動車のブレーキのような安全なものではありません。

# お子さまを乗せる時

## お子さまの乗せ方



**注意**

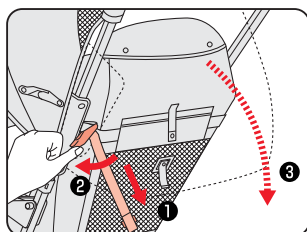
・可動部でお子さまやご使用者さまの指や手足を挟んだり、ベビーカーが身体にぶつかるなどしてけがをなされないよう、ご注意ください。  
誤った取扱いや不注意により思わぬ事故やけがをすることがあります。

### 1 後輪ストッパーをロックする

●左右の後輪をロックします。(→P8を参照してください。)

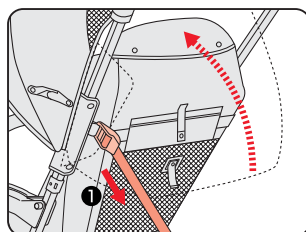
### 2 リクライニングの角度を調節する

〈倒す時〉



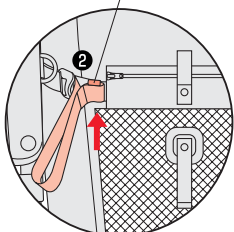
- ①クリップを外します。
- ②バックルを起こし、
- ③背もたれを倒します。

〈起こす時〉



- ①ベルトを引きます。
- ②余ったベルトをクリップでとめます。

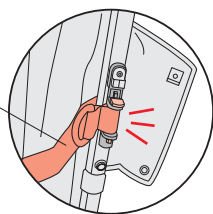
ベルトクリップ



**注意**

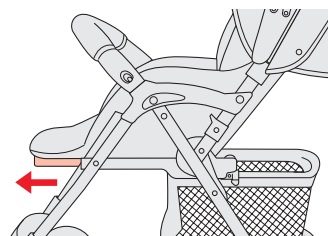
・リクライニングベルトに荷物などを吊さない。

リクライニング  
ベルト



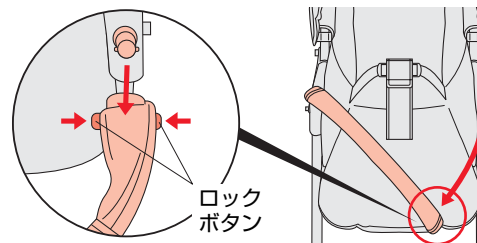
・リクライニングベルトを取り外して使用しないでください。

### 3 足のせを引き出す



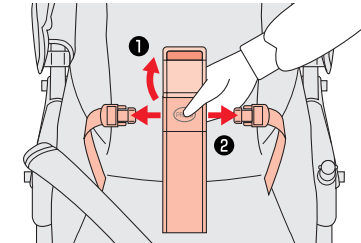
- 足のせを手前に引き出します。  
(座席の延長として足のせを使う場合のみ)  
(→P18を参照してください。)

### 4 フロントガードを開く



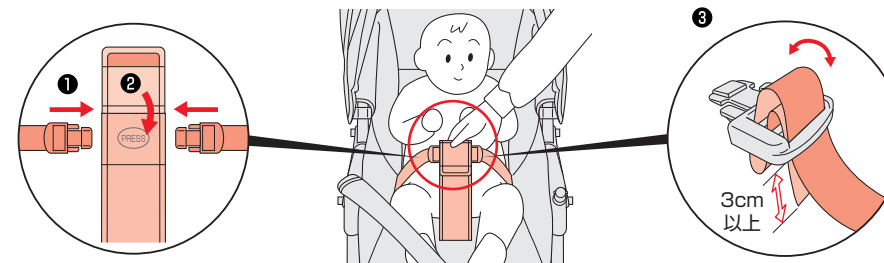
- 内外のロックボタンを押してフロントガードを開きます。

### 5 腰ベルトを外す



- ①股ベルトカバーの面ファスナーを外します。  
〈採用機種のみ〉
- ②股ベルトの「PRESS」部を押して腰ベルトを外します。

### 6 腰ベルトをとめる



- ①お子さまを乗せて、腰ベルトを股ベルトのバックルに差し込みます。
- ②股ベルトカバーの面ファスナーをとめます。〈採用機種のみ〉
- ③腰ベルトの長さを調節します。(腰ベルトの長さは腰ベルトとお子さまの間に大人の指が4本入る程度が適当です。)



**警告**

・腰ベルトがゆるい場合は、締めていても立ち上がり転倒や落下のおそれがあります。腰ベルトはお子さまの成長に合わせて調節してください。



**注意**

・腰ベルトの末端の出しろ(⇔部分)は必ず3cm以上残す。

### 7 フロントガードを閉じる



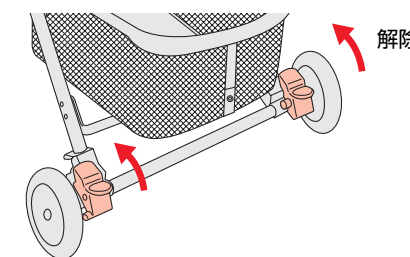
- フロントガードを閉じます。



**警告**

・お子さまの指をつめないよう注意してください。

### 8 後輪ストッパーを解除する



- ベビーカーを押すときには、後輪のストッパーを左右共解除してください。

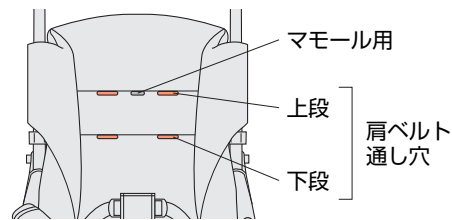
# お子さまを乗せる時

## 肩ベルトの取り付け方

### 〈肩ベルトの位置調節〉

・肩ベルトの位置は2段階に調節できます。

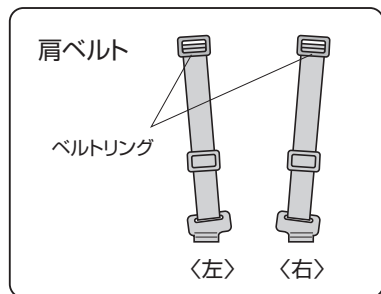
月齢(体格)の目安	肩ベルト通し穴の位置
6月～30月	下段
24月～48月以内	上段



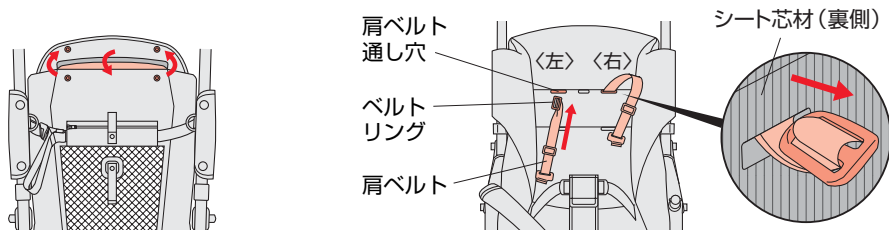
- ・首、腰の座っていないお子さま(生後約6月未満)には肩ベルトを使用しない。
- ・首、腰の座ったお子さま(生後約6月以降)には、肩ベルトを使用してください。

### 注意

- ・肩ベルトをねじれた状態で使用しない。
- ・肩ベルトを左右交差して使用しない。
- ・リクライニング角度を調節するたびに肩ベルトを調節してください。

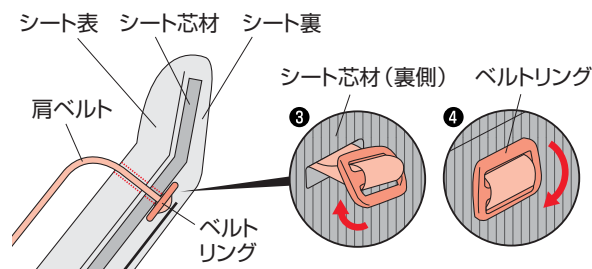


## 1 肩ベルトをシートに取り付ける



①シート裏側のホックを外し、カバーをシート芯材からめくります。

②肩ベルトのベルトリングをシートの肩ベルト通し穴に通します。



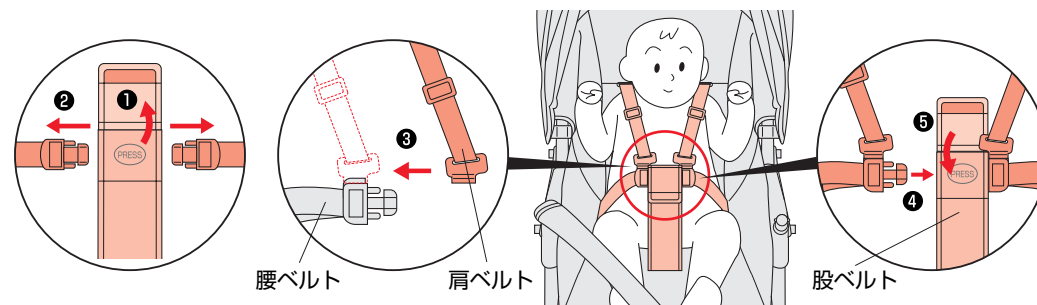
③シート芯材の裏側でベルトリングを立てて固定します。  
④ベルトリングが固定されていることを確認します。

⑤カバーをシート芯材にかぶせ、シート裏側のホックをとめます。

### 警告

- ・肩ベルトをシートに取り付けた後、シート前方から肩ベルトを引っばって抜けないか必ず確認してください。
- ・肩ベルトを腰ベルトに差し込み、腰ベルトを股ベルトのバックルに差し込み、正しく使用できることを確認してください。

## 2 肩ベルト・腰ベルトをとめる



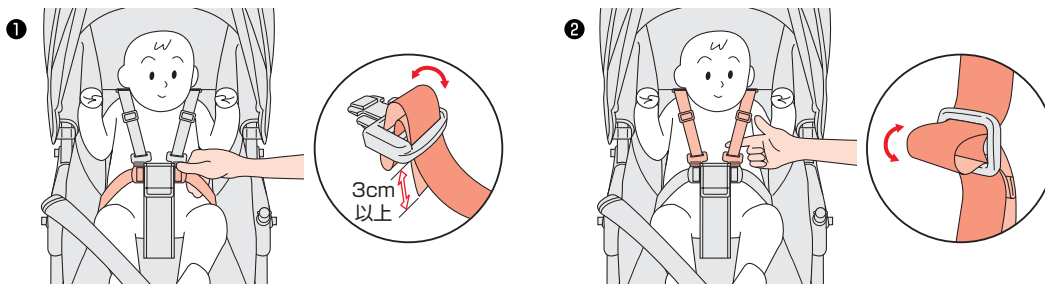
- ①股ベルトカバーの面ファスナーを外します。  
〈採用機種のみ〉
- ②股ベルトの「PRESS」部を押して腰ベルトを外します。
- ③お子さまを乗せて、肩ベルトを腰ベルトに差し込みます。

- ④腰ベルトを股ベルトのバックルに差し込みます。
- ⑤股ベルトカバーの面ファスナーをとめます。  
〈採用機種のみ〉

### 警告

・肩ベルトをフリーにさせない。肩ベルトは必ず腰ベルトに差し込んで使用してください。肩ベルトがお子さまの首に巻き付くおそれがあります。

## 3 腰ベルト・肩ベルトの調節



①腰ベルトの長さを調節します。(腰ベルトの長さは腰ベルトとお子さまの間に大人の指が4本入る程度が適当です。)

②肩ベルトの長さを調節します。(肩ベルトの長さは肩ベルトとお子さまの間に大人の指が1本入る程度まで締めます。)

### 警告

・腰ベルトはお子さまの成長に合わせて調節してください。腰ベルトがゆるい場合は、締めていても立ち上がり転倒や落下のおそれがあります。

### 注意

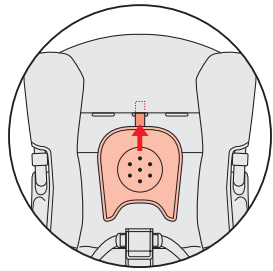
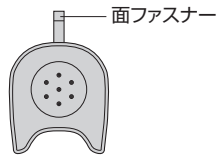
- ・腰ベルトの末端の出しろ(⇔部分)は必ず3cm以上残す。
- ・リクライニングの角度を調節するたびに、肩ベルトを調節してください。

## パッドの取り付け方

・パッドはベッド状態で使用して、サイズが合わなくなった時は、取り外してください。

**△注意** ・気道閉塞マモールパッド使用時、肩ベルトは使用できません。

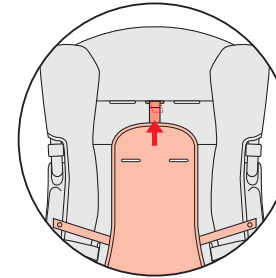
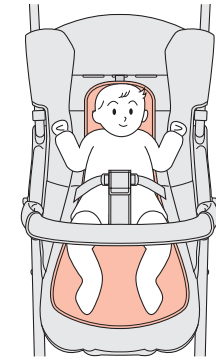
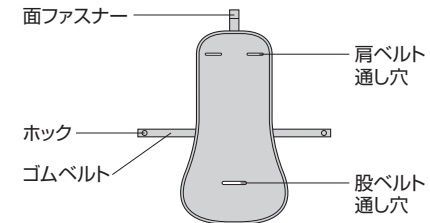
### 気道閉塞マモールパッド 〈採用機種のみ〉



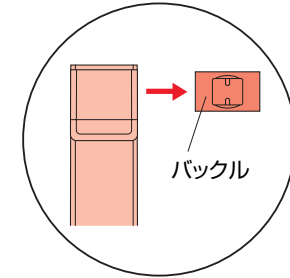
●シートのパッド取り付け穴に気道閉塞マモールパッドの面ファスナーを差し込み、上側にとめます。



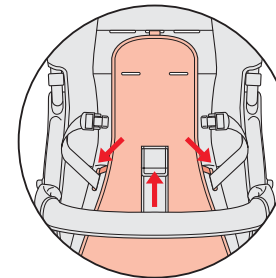
### シートマット 〈採用機種のみ〉



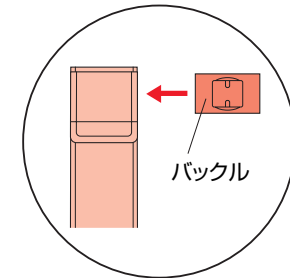
①シートマットの面ファスナーをシートのパッド取り付け穴に差し込み、下側にとめます。



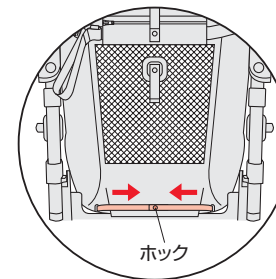
②股ベルトのバックルを取り外します。



③股ベルトを股ベルト通し穴に、ゴムベルトをシートの腰ベルト通し穴に通します。



④股ベルトのバックルを取り付けます。

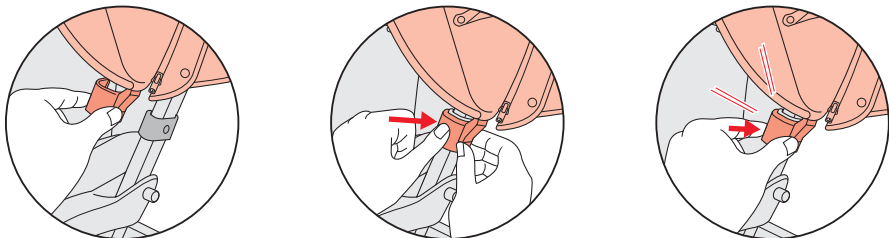


⑤ゴムベルトのバックルをシート背面でとめます。

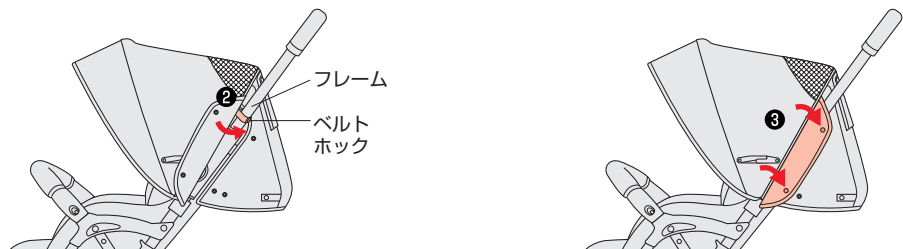
・肩ベルトとシートマットを使用する時は、肩ベルトをシートマットの肩ベルト通し穴に通してから取り付けてください。

日除けの使い方

＜取り付け方＞



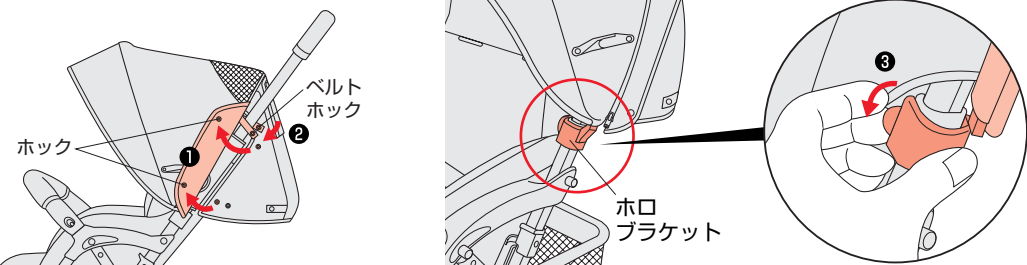
①生地を挟み込まないように注意し、日除けの取り付け位置を合わせて奥まで押し込みます。(左右)



②ベルトホックをフレームに巻き付けとめます。(左右)

③日除け横側のホックをとめます。(左右)

＜取り外し方＞



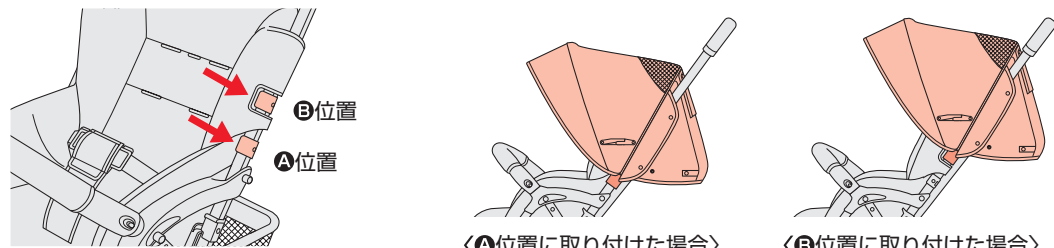
①日除け横側のホックを外します。(左右)

②フレームに固定しているベルトホックを外します。(左右)

③矢印の部分を手前に引き、ホロブラケットを取り外します。(左右)

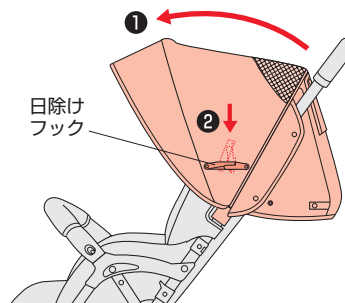
＜高さ調節＞＜採用機種のみ＞

・お子さまの成長に合わせて日除けの高さを調節してください。目安としてお座りしたらB位置に上げます。



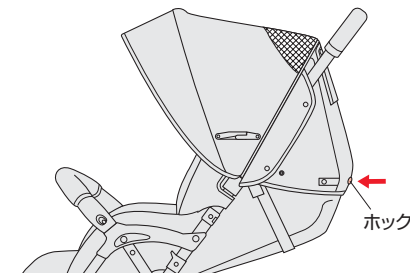
●日除けの高さを2段階に調節できます。

＜開き方＞



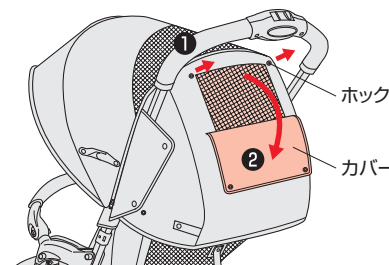
①日除けを前方に開きます。  
②日除けフックを押し下げてロックします。(左右)

＜リクライニングを倒した時＞



●日除け後部のホックをシートにとめます。

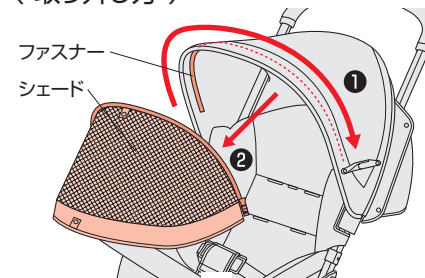
＜ウィンドウの開き方＞



①ホックを外します。(左右)  
②カバーをめくります。

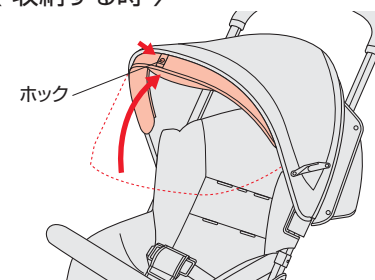
＜シェード＞＜採用機種のみ＞

＜取り外し方＞



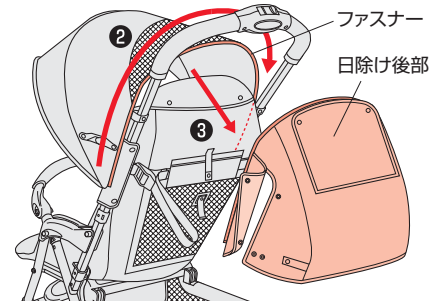
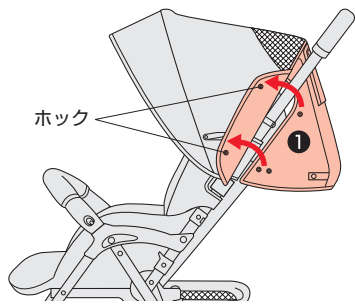
①日除け内側のファスナーを外します。  
②シェードを取り外します。

＜収納する時＞

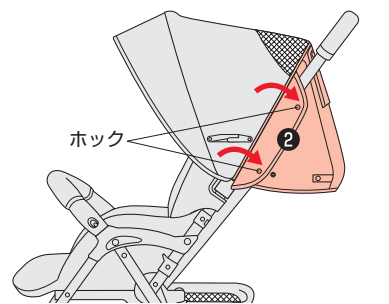
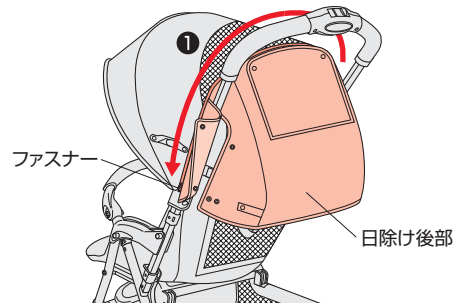


●シェードのホックをとめます。

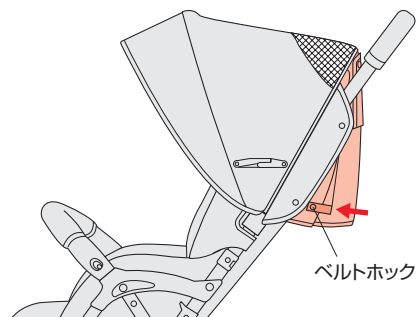
＜日除け後部の取り外し方＞



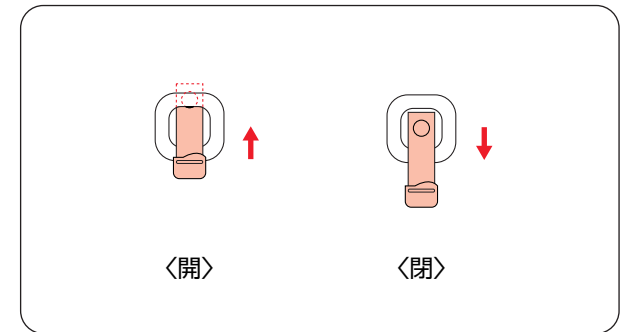
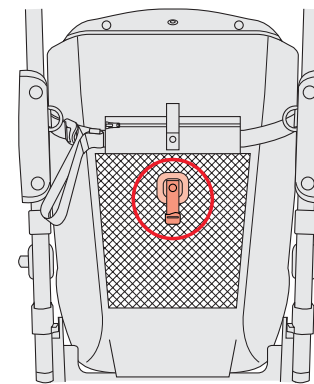
＜日除け後部の取り付け方＞



＜日除け後部のとめ方＞＜採用機種のみ＞ .....



ベンチレーションの使い方

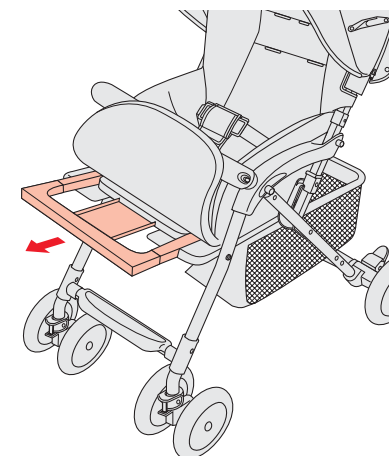


・背面の通気が調節できます。

● 外の温度や湿度にあわせてベンチレーションノブを上下させてシートの通気を調節します。

足のせの使い方

＜引き出し方＞

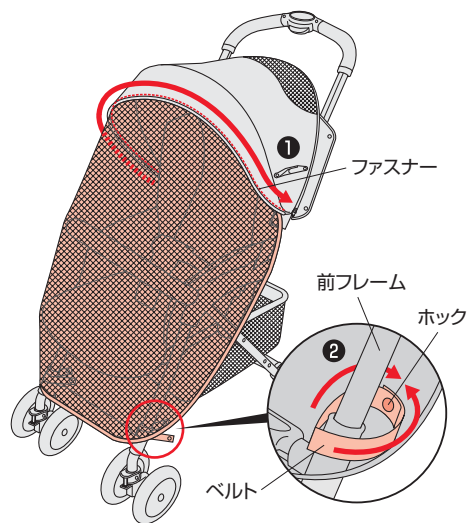


＜戻し方＞



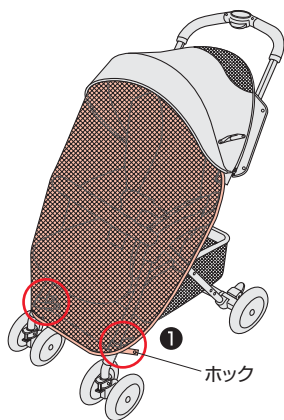
## 日除けメッシュの取り付け方〈採用機種のみ〉

・ベビーカーの日除けを開いたうえで取り付けてください。



- ①日除けメッシュをベビーカーの前側からかぶせ、日除け内側のファスナーに取り付けます。
- ②ベルトを前フレームに巻き付け、ホックをとめます。(左右)

## 〈お子さまを乗せる時・降ろす時〉 .....



- ①前フレームのホックを外します。(左右)



- ②日除けメッシュを日除けの上側にめくり上げます。

**警告**

・日除けメッシュのホックが外れた状態で使用しない。転倒や危険に陥るおそれがあります。

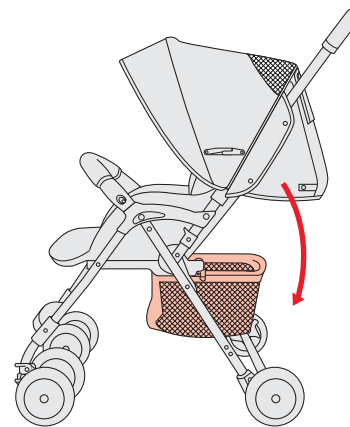
**注意**

・日除けメッシュを取り付けたままベビーカーを折りたたまない。  
・火気の近くで使用しない。  
・鋭利なものは近づけない。破損の原因になります。

## 便利な機能

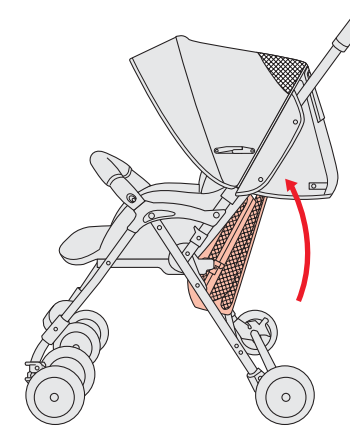
### カゴの使い方

〈収納する時〉



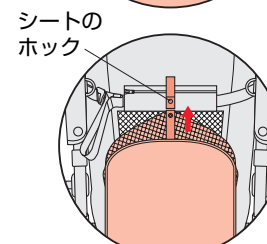
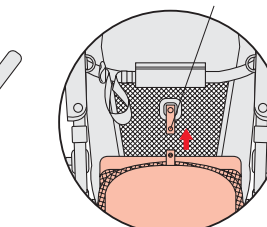
- ホックを外し、荷物の出し入れをします。

ベンチレーションノブのホック



- カゴのホックをベンチレーションノブのホックにとめます。〈採用機種のみ〉
- カゴのホックをシートのホックにとめます。〈採用機種のみ〉

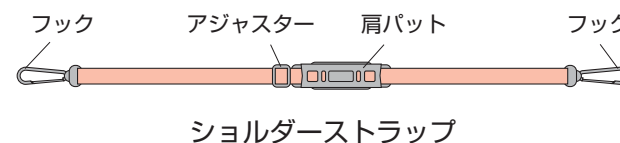
シートのホック



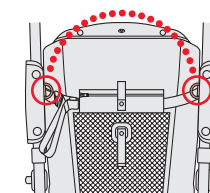
**注意**

・カゴには鋭利な形状をした物を入れない。カゴが損傷することがあります。  
・重量2.5kg以上の荷物を入れない。  
・カゴフレームに過度の荷重をかけない。カゴ破損の原因になります。

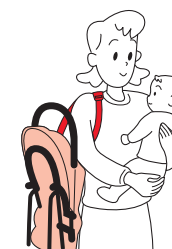
### ショルダーストラップの使い方



・車体にショルダーストラップを取り付けることにより、折りたたんだ時に、肩にさげて持ち運ぶ事ができます。  
・アジャスターで長さが調節できます。



- 両端のフックを車体の取付部にとめます。



**注意**

・車体に付着している油・泥・砂を拭き取ってからお使いください。衣類に付着するおそれがあります。

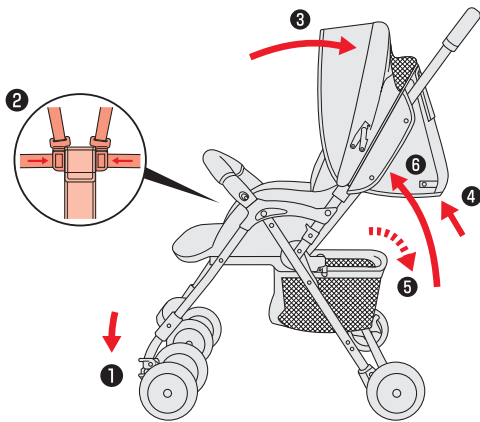
# ベビーカーを折りたたむ時

## ベビーカーの折りたたみ方

### 注意

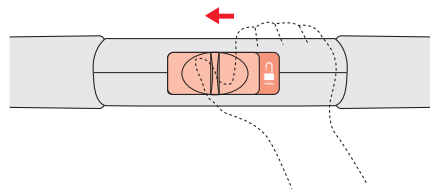
・可動部でお子さまやご使用者さまの指や手足を挟んだり、ベビーカーが身体にぶつかるなどしてけがをなされないよう、ご注意ください。  
誤った取扱いや不注意により思わぬ事故やけがをすることがあります。

### 折りたたむ前に

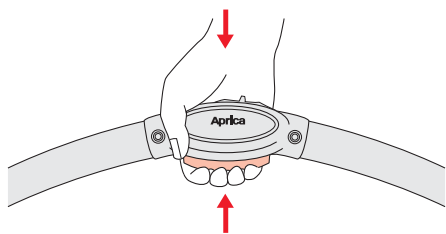


- ①左右のキャスターをロックします。
- ②肩ベルトを腰ベルトに差し込み、腰ベルトを股ベルトのバックルに差し込みます。
- ③日除けをたたみます。
- ④リクライニングを起こします。
- ⑤カゴから荷物を取り出します。
- ⑥カゴを収納します。

## 1 ロックの解除



- ①セーフティロックを解除します。



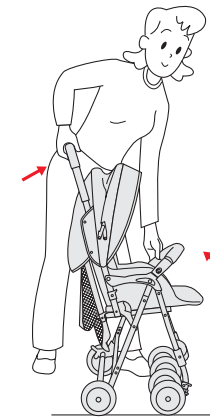
- ②ハンドルレバーを握って押し込み、ロックを解除します。

## 2

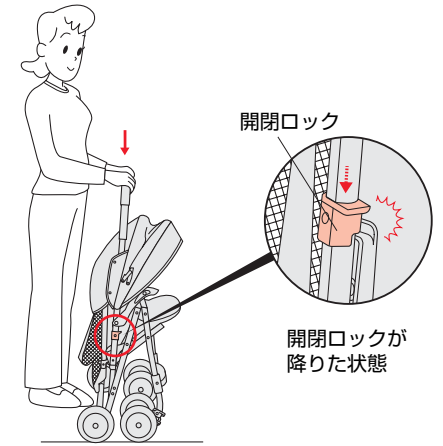
### A 両手で折りたたむ場合

### 注意

・お子さまが周りにいないことを確認する。



- ①ハンドルレバーを握ったまま、もう一方の手でフロントガードをつかみ引きよせます。



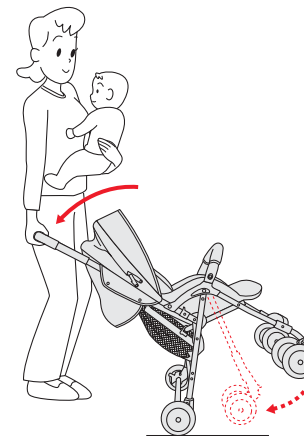
- ②ハンドルレバーを離し、両手でハンドルを持ち下に押しつけてロックします。

## 2

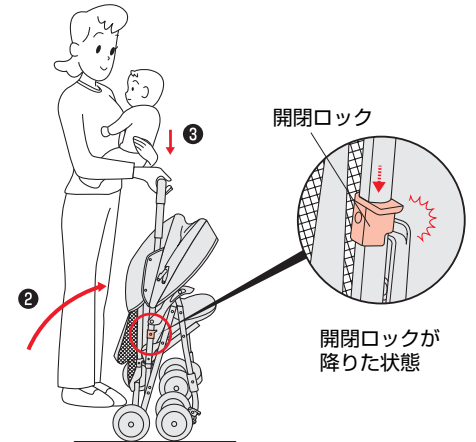
### B 片手で折りたたむ場合

### 注意

・お子さまを抱っこして操作する時は特に注意する。



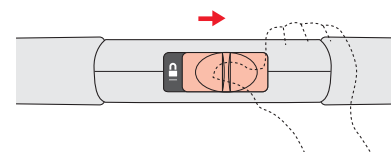
- ①ハンドルレバーを握ったまま車体を後ろに傾け、車体を折りたたみます。



- ②車体を起こし、ハンドルレバーから手を離します。
- ③ハンドルを下に押しつけてロックします。

## 3

### セーフティロックをかける



- セーフティロックをかけます。

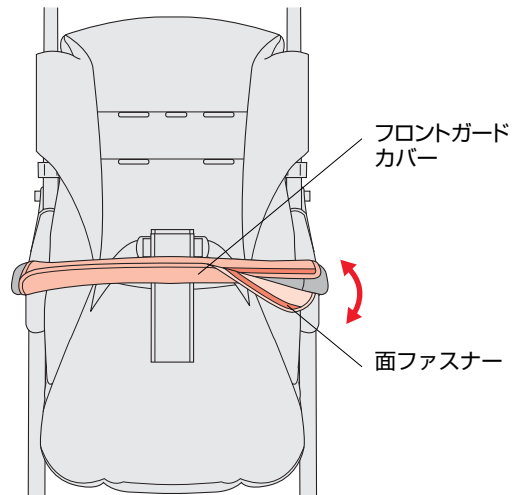
### お願い

・梱包の関係上、最初はスムーズに開閉しない場合があります。2~3回繰り返して操作してください。

## 縫製品のお手入れ

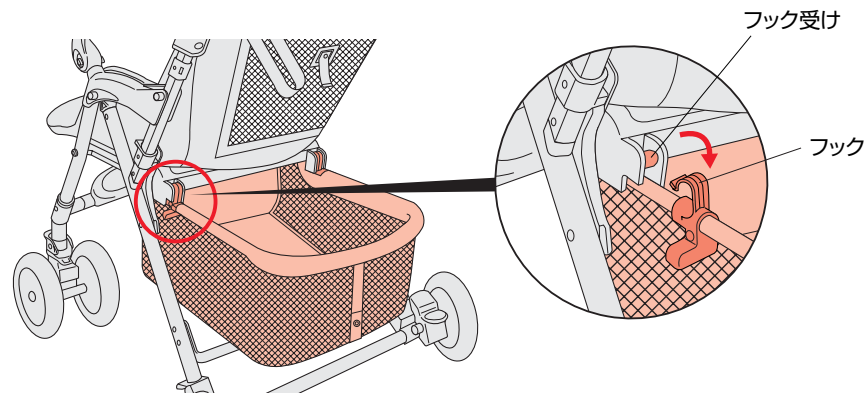
- ・縫製品が汚れた場合は、取り外して洗浄してください。
- ・縫製品は消耗品です。破れ、すり切れ、ほつれなどがある場合は、お買い求めの販売店又は、当社サービス係までお問い合わせの上、交換してください。(有償)

### フロントガードカバーの取り外し方



- フロントガードカバーの面ファスナーを外します。

### カゴの取り外し方

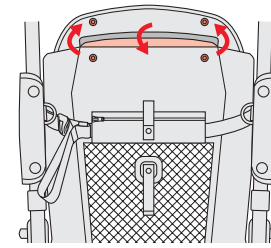


- フックをフック受けから取り外します。

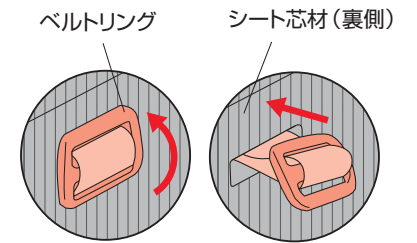


・カゴに荷物を入れたまま取り外さない。

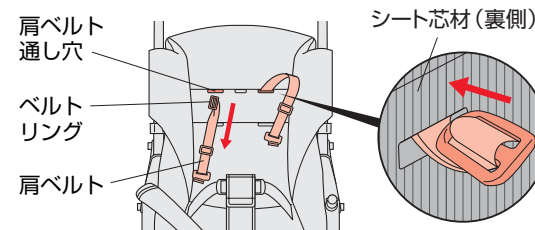
### 肩ベルトの取り外し方



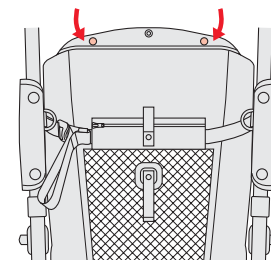
- ①シート裏側のホックを外し、カバーをシート芯材からめくります。



- ②シート芯材の裏側でベルトリングを起こします。



- ③肩ベルトのベルトリングをシートの肩ベルト通し穴から抜き取ります。



- ④カバーをシート芯材にかぶせ、シート裏側のホックをとめます。

・肩ベルトを取り付ける時は逆の手順で行います。(→P11を参照してください。)



・肩ベルトをシートに取り付けた時は、シート前方から肩ベルトを引っばって抜けないか必ず確認してください。

- ・縫製品が汚れた場合は、取り外して洗浄してください。
- ・縫製品は消耗品です。破れ、すり切れ、ほつれなどがある場合は、お買い求めの販売店又は、当社サービス係までお問い合わせの上、交換してください。(有償)

## 縫製品の取り外し方

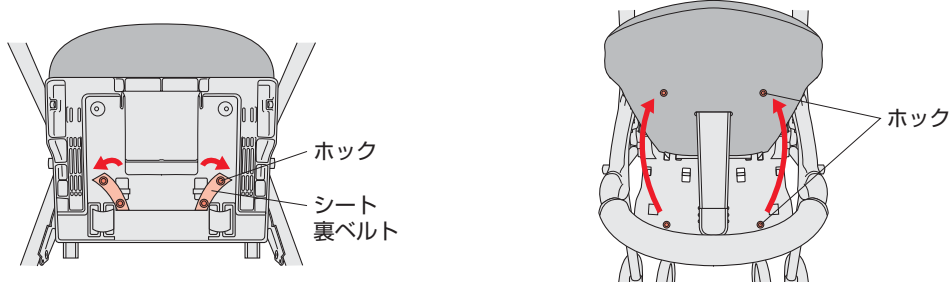
### シート、シート芯材、腰ベルト、股ベルトの取り外し方

・日除けを取り外してから行ってください。(→P15を参照してください。)

#### 1 シートを外す

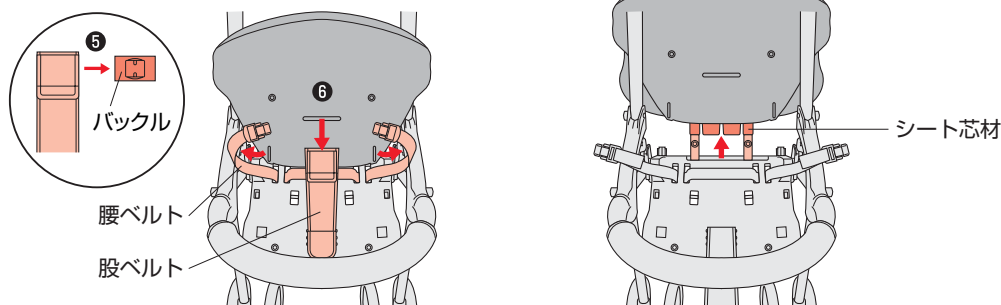


- ①ホックを外してフックを上にはききます。
- ②ファスナーを開きます。



- ③シート裏ベルトのホックを外し、座面から抜きます(左右)

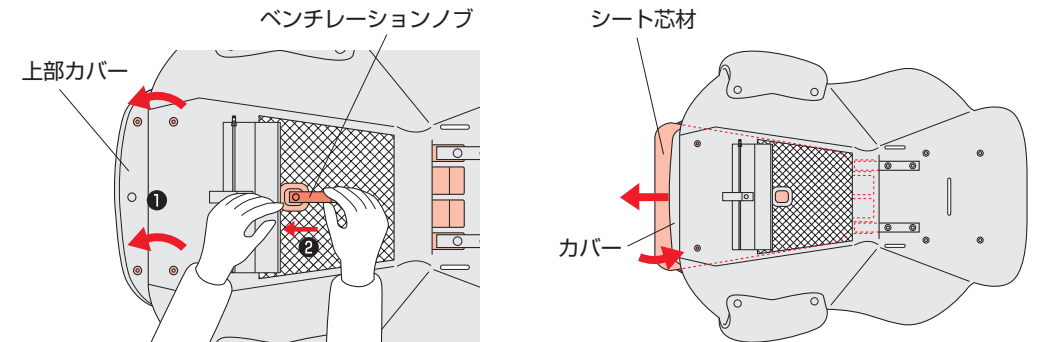
- ④座面のホックを外します。(2カ所)



- ⑤股ベルトのバックルを取り外します。
- ⑥腰ベルトと股ベルトをシートから抜きます。

- ⑦シート芯材を座面から抜き取り、シートを外します。

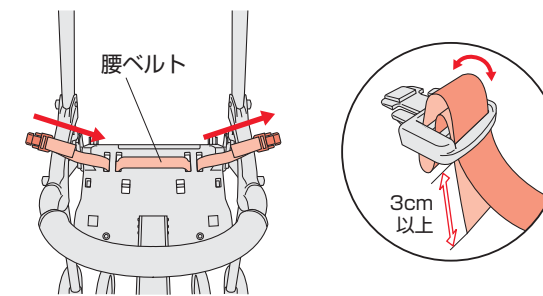
#### 2 シート芯材を抜き取る



- ①シート裏側の上部カバーのホックを外します。
- ②ベンチレーションノブをシートの内側に入れます。

- ③カバーをめくり、シート芯材を抜き取ります。

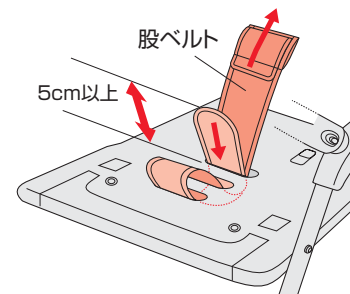
#### 3 腰ベルトを外す



- ①腰ベルトを座面から抜き取ります。
  - ②腰ベルトのバックルを取り外します。
- ・腰ベルトのバックルを取り付ける時は、必ず3cm以上残してください。

**注意** ・腰ベルトの末端の出しろ(⇔部分)は必ず3cm以上残す。

#### 4 股ベルトを外す



- 股ベルトを座面から抜き取ります。
- ・股ベルトを取り付ける時は、必ず5cm以上残してください。

**注意** ・股ベルトの末端の出しろ(⇔部分)は必ず5cm以上残す。

※取り付けは逆の手順でおこないます。(バックルの表裏に注意してください。)

## 縫製品の洗浄方法

〈シート、股ベルト、腰ベルト、フロントガードカバー、気道閉塞マモールパッド（採用機種のみ）、シートマット（採用機種のみ）、日除けメッシュ（採用機種のみ）の洗浄について〉

・以下の点に注意して洗濯してください。



〈日除け、肩ベルト、カゴの洗浄について〉

・丸洗いせずに、以下の要領で洗浄してください。

- 水溶性の汚れ（果汁、ヨダレ、オシッコなど）の場合  
40℃前後の湯にタオルを浸し、軽く絞って汚れた所を十分に洗います。その後、乾いたタオルなどで十分に水分を取って日陰で乾燥させます。
- 非水溶性の汚れ（牛乳、油脂、マヨネーズなど）の場合  
中性洗剤を40℃前後の湯に溶かし、汚れた所をブラシまたはスポンジで軽く洗います。その後、冷水又は温水で中性洗剤を洗い流し、乾いたタオルなどで十分に水分を取って、日陰で乾燥させます。

**△注意**

- ・シート芯材は洗濯しない。
- ・縫製品を屋外で干すときは、日陰の平干しにする。

## 車体のお手入れ

### 車体のお手入れ方法

〈フレームや車輪のお手入れについて〉

・フレームや車輪についた泥、ホコリなどは、そのまま放置しないで必ずよく絞ったぬれタオルなどを使用して拭き取ってください。

**△注意**

- ・フレームや車輪に泥やホコリが付いたままで使用しない。（故障の原因となります。）
- ・泥、ほこりなどの拭き取りには、シンナー、ベンジンなどの揮発性の溶剤を使用しない。

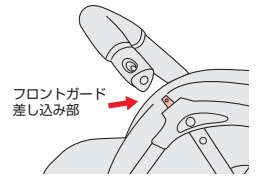
・車輪は消耗品です。タイヤの厚みが5mm程度にまで減った時はお買い求めの販売店又は、当社サービス係までお問い合わせの上、交換してください。（有償）

〈ネジ、ナット類について〉

・ネジ、ナット類のゆるみがないか、時々点検の上、ゆるみが生じた場合はしめなおしてください。

〈フロントガードについて〉

- ・フロントガード差し込み部についたホコリなどは、そのまま放置しないで必ずよく絞ったぬれタオルなどを使用して拭き取ってください。



**△注意**

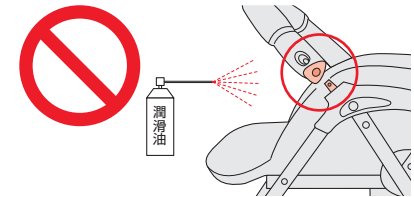
- ・破損・異常が発生した場合、又は発見した場合は、そのまま使用せず、必ず当社サービス員の点検、修理を受ける。

〈注油について〉

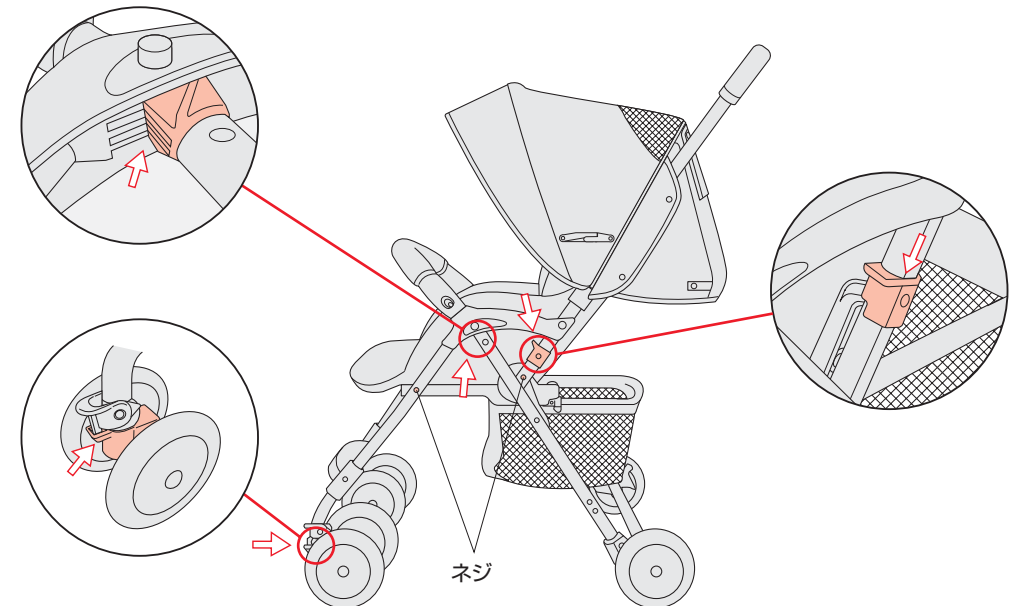
- ・注油の前には、泥やほこりを落とし、十分に水分を拭き取ってください。
- ・注油は、1カ所につき2～3滴としてください。

**△警告**

- ・フロントガードとアームレストの接続部付近及び内部には、潤滑油などを付着させない。フロントガードが外れ、お子さまが危険になるおそれがあります。



- ・車体や車輪がきしむ場合や、開閉やキャスターの回転がスムーズにいかない場合は、市販の潤滑油を図の⇒の箇所に少量さし、2～3回作動させてください。
- ・アームレストの内部及びフロントガードとの接続付近には、潤滑油などが付着しないようにしてください。



## 困った時に

### 〈ご使用前に困った時〉

お気づきの点	対処方法
梱装箱の内容物に不足や間違いがある時は	販売店または当社サービス係に連絡してください。 参照 P30「保証とアフターサービスについて」

### 〈ご使用中に困った時〉

お気づきの点	対処方法
ハンドルレバーを握って押し込めない時は	セーフティロックを解除してから行ってください。 参照 P7「ロックの解除」
キャストが回転しない時は	キャストロックを左右共解除してください。 参照 P8「キャストの使い方」
	キャストに潤滑油をさしてください。 参照 P28「注油について」
ストッパーがきかない時は	後輪のストッパーを左右ともロックしてください。 参照 P8「ストッパーの使い方」
リクライニングが起こせない時は	起こす時はベルトを引いてください。 参照 P9「リクライニングの角度を調節する」
腰ベルトの取り付けができない時は	股ベルトの内側にバックルが取り付けられていることを確認してください。 参照 P25「シートを外す」 紛失した場合は販売店または当社サービス係に連絡してください。 参照 P30「保証とアフターサービスについて」
フロントガードが差し込めない時は	フロントガード差し込み部についたホコリなどは、そのまま放置しないで必ずよく絞ったぬれタオルなどを使用して拭き取ってください。 参照 P28「フロントガードについて」
肩ベルトが腰ベルトに差し込めない時は	肩ベルトの〈左〉〈右〉を確認してください。 参照 P11「肩ベルトの取り付け方」
ショルダーストラップの取り付けができない時は	左右のフックを車体背面の取付部にとめてください。 参照 P20「ショルダーストラップの使い方」
ベビーカーが折りたためない時は	(折りたたむ前に)、(ロックの解除)を行ってから折りたたんでください。 参照 P21「ベビーカーの折りたたみ方」
カゴが取り外せない時は	フックをフック受けから取り外してください。 参照 P23「カゴの取り外し方」
タイヤが消耗した時は	タイヤの厚みが5mm程度にまで減った時は交換してください。 参照 P27「フレームや車輪のお手入れについて」

### 〈再利用する時〉

お気づきの点	対処方法
前の使用者がどのような使い方をしていたのかわからない時は	使用状態が不明な商品をご使用になるのはお勧めできません。
クラック(ひび割れ)や大きな傷がある時は	ご使用になれません。

・解決しない場合は当社サービス係までご連絡ください。(P30参照)

## 保証とアフターサービスについて

- ・アフターサービスについて  
ご使用中に故障などが発生したり、点検中に発見した場合、部品の交換または修理の必要が生じた場合、及びその他異常を感じた場合は、ご使用を中止し製品名・品番・ロット番号(P6を参照してください。)をご確認のうえお買い上げの販売店または、当社サービス係までご連絡ください。
- ・保証期間中(お買い上げ日より1年間です。)に部品の欠品、不良加工など当社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合には、保証規定にもとづき無償修理を致します。  
ただし、ご購入日より3年以上経過した製品についての修理はいたしますが、製品の修理箇所以外の品質の保証はいたしかねます。(修理箇所の保証期間は1カ月です。)  
また、製造中止後の製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理が出来ないこともあります。(部品の保有期間は、製造中止後3年間です。)

### 〈アフターサービスについての連絡先〉

#### アップリカ・チルドレンズプロダクツ株式会社

##### 〈電話連絡先〉

お客様サポートセンター TEL **0120-415-814**

受付時間：AM10:00~PM5:00(土、日、祝日、当社所定休日を除く)

##### 〈製品をお送りいただく場合のみの宛先〉

〒632-0221 奈良県奈良市都祁白石町1397-1  
アップリカ 奈良サービスセンター ☎(0743) 84-2050

## 保管のしかた

- ・本体をポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない、冷暗所に保管してください。
- ・夏季の高温になる場所での保管は避けてください。
- ・荷物を重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。

## 廃棄方法

- ・お住まいの各自治体の指示にしたがって処分してください。  
(地球環境保護のため、指示された場所以外には放置しないでください。)